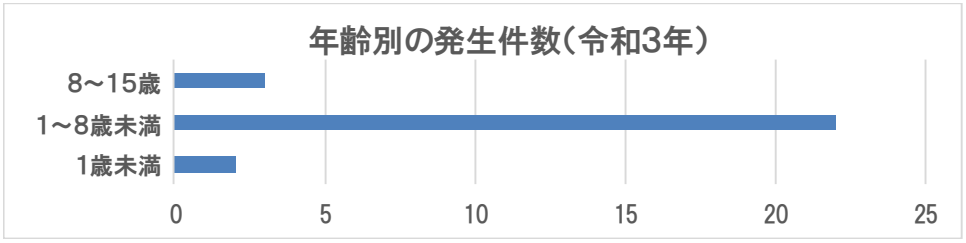
予　防　救　急

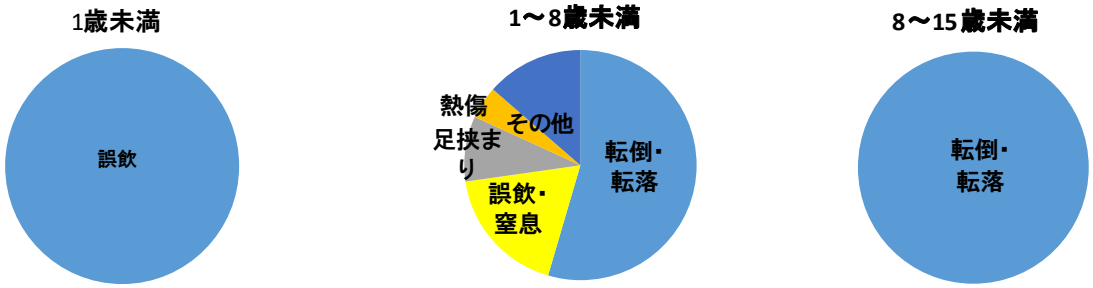
直方市消防本部

～救急搬送データからみる小児のけが（交通事故を除く）～

子どもたちは思わぬところで重大なけがを負うことがあります。

子どもたちを危険から守るために、私たちにできることを考えましょう。





～救急搬送事例～

●1歳未満

- 小さなおもちゃのパーツ誤飲
- タバコの誤飲

●1歳以上8歳未満

- 1歳　タバコの誤飲
- 2歳　椅子から転落
- 3歳　1円玉誤飲
- 7歳　棚上の電気ポットのコードを引っ張り落下、熱傷

●8歳から15歳

- 13歳　廊下を走って転倒
- 14歳　走っていて側溝へ転落

予防のポイント

☆タバコは子供の手の届かない場所へ。
☆入浴・水遊びの時は目を離さない。
☆抱いたまま、熱いものを扱わない。
☆床に電気ポットや広告等を置かない。

◎行動範囲が広くなり、また大人の想像を超えるような動き、遊びをするので目を離さないようにしましょう。子供は目の前のことに夢中になるため周りが見えず、けがにつながるケースがあるようです。

～救急車を呼ぶべきかどうか判断に困る場合などに活用して下さい～

こんなときには すぐに119番!!

こども（15歳以下）

顔
- くちびるの色が紫色
- 顔色が明らかに悪い

頭
- 頭を痛がって、けいれんがある
- 頭を強くぶつけて、出血がとまらない、意識がない、けいれんがある

胸
- 激しい咳やぜーぜーして呼吸が苦しそう
- 呼吸が弱い

おなか
- 激しい下痢や嘔吐で水分が取れず食欲がなく意識がはっきりしない
- 激しいおなかの痛みで苦しがる
- 嘔吐が止まらない
- 便に血がまじった

手・足
- 手足が硬直している

意識の障害
- 意識がない（返事がない）またはおかしい（もうろうとしている）

けいれん
- けいれんが止まらない
- けいれんが止まっても、意識がもどらない

飲み込み
- 物をのどにつまらせて、呼吸が苦しい、意識がない

じんましん
- 虫に刺されて全身にじんましんが出て、顔色が悪くなった

やけど
- 痛みのひどいやけど
- 広範囲のやけど

事故
- 交通事故にあった（強い衝撃を受けた）
- 水におぼれている
- 高いところから落ちた

生まれて3カ月未満の乳児
- 乳児の様子がおかしい

◎その他、お母さんやお父さんから見て、いつもと違う場合、様子がおかしい場合

問い合わせ先
直方市消防本部　警防課　救急係
☎0949-25-2303